

島根県地域防災人材育成研修

地域防災を 考えよう

～地区防災計画策定支援研修～

令和3年12月19日（日）

13時30分～15時00分

（受付 13時00分～）

会場 出雲市：ラピタウエディングパレス

美郷町：みさと館

美郷町役場大和事務所



[講師]



跡見学園女子大学

観光コミュニティ学部

教授

かぎや はじめ
鍵屋 一 氏

○研修概要

今回の研修では、地区の特性をよく知っている住民の皆様に、地区防災計画とは何か知って頂くことで、地域防災についての理解を深め、さらなる、地域防災力の向上を目指します。

※東京からのご講演をテレビ会議システムで中継します。

地区防災計画とは

防災計画としては国レベルの総合的かつ長期的な計画である防災基本計画と、地方レベルの都道府県及び市町村の地域防災計画を定め、それぞれのレベルで防災活動を実施してきました。

しかし、東日本大震災において、自助、共助及び公助が連携することによって大規模広域災害後の災害対策がうまく働くことが強く認識されました。

その教訓を踏まえて、平成25年の災害対策基本法では、自助及び共助に関する規定がいくつか追加されました。その際、地域コミュニティにおける共助による防災活動の推進の観点から、市町村内の一定の地区の居住者及び事業者（地区居住者等）が行う自発的な防災活動に関する地区防災計画制度が新たに創設されました。（出展：内閣府）